2021年12月1日

各　　位　　松愛会 兵庫東歩こう会

第２９２回例会「初詣八坂神社～東山～三十三間堂」ご案内

八坂神社からねねの道を通り国宝三十三間堂までを散策します。すこし寒いですが冬の京都をお楽しみください。

記

集合日時：2022年　**１月１８日（火）**　　**１０時００分**　　受付開始：９時30分

集合場所：阪急電車　阪急京都河原町**駅**　**東改札口**

雨天対応：気象庁のホームページ（URL：http://www.jma.go.jp/jma/index.html）またはNTTの天気予報(06+177)で、京都地方南部の例会前日17時発表、翌日06－12時、12－18時のいずれかの降水確率が５０%以上のときは中止とします。

コ ー ス：阪急四条河原町～八坂神社・丸山公園～ねねの道～清水坂～大仏殿跡緑地公園（昼食）～新日吉神宮（いまひえじんぐう）～三十三間堂～四条大橋(解散)

歩行距離：7.7km、総時間：4h30min 、標高差：30m、難易度　★☆

服　　装：長袖シャツ、長ズボン、帽子、歩きやすい靴（長距離歩ける靴を）、

持 参 物：**弁当**、**十分な飲料水**、**敷物**、タオル、雨傘、ステッキ

費　　用：１０００円（参加費500円＋拝観料600円−会費より補助100円）

保　　険：歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内：阪急電車

川西能勢口	十三	京都河原町着
8：28　特急	8：49　快速急行	9：34
8：33　急行	8：56　特急	9：42

三十三間堂：木造建築では世界でも珍しいほどの長い建物で、国宝にも選ばれています。地上16m、奥行き22m、南北に120m、柱と柱の間の部分を数えると33あります。この33という数字は、観音菩薩の変化身が33身あることが由来だといわれています。平安時代後期の1164年、後白河上皇が発願し、平清盛が寄進して創建されたといわれています。この時の建物は火事で焼失してしまい、現在の三十三間堂は鎌倉時代の1266年に建築されたものです。1月中旬の日曜日には、全国の弓道の有段者が集まり、約60mの距離を競射する三十三間堂全国大的大会「三十三間堂の通し矢」というイベントが開催されます。

ねねの道：　高台寺の西側、東山の円山公園から清水寺方面へと抜ける全長約２５０メートルの美しい石畳の道です。豊臣秀吉の正室ねね（北政所）がこの地で余生を送っていたことから「ねねの道」と名付けられました。

［問合せ先］　栩野、入江